

# 北海道通信

平成25年 8月16日 【金曜日】

## 各企業等の社会貢献

### 虹のひろばコスモス園で草取り きれいな花を見てほしい 渡辺組—80人が熱心に作業



【網走発】(株)渡辺組(湧別、渡辺博行社長)は十三日、遠軽町太陽の丘えんがる公園虹のひろばコスモス園で草取りボランティアを実施した。写真。虹のひろばコスモス園は十畝という日本最大規模を誇る広大な敷地に、黄花や

混合など彩り鮮やかなコスモス一千万本が咲く観光名所。入口では色とりどりの百日草が、訪れる人々を迎えてくれる。

五月連休明けから町民や各種クラブ、役員職員らが総出で草取りボランティアに参加するなど、町をあげて名所の管理に取り組んでいる。

同社では平成二十年から

毎年、盆休みに入る前日に実施してきた経緯がある。この日は役員や作業員ら約八十人が参加した。

作業に先立って渡辺勉副社長があいさつ。「休業中はしっかり

と英気を養って後半戦に備えてほしい」と呼びかけた上で、「来園者にきれいな花を見てもらえるよう汗を流そう」と激励した。

十あるうち二ブロック、約八千平方メートルが同社の担当。大きいもので膝丈ほどに伸びた雑草を、すべて手作業で取り除いていった。九月中旬には見頃を迎えるという。